

これから移動運用される局のための設備とは ②

Ver-73の①に続き、アンテナ周辺機材です。アンテナの設備に依って、必要な物と必要で無い物が有ります。GPだけなら「踏み立て君」と言う物がメーカーから発売されて居ますが、チョコット器用な方だと自作も可能です。この台を車のタイヤで踏みつけて台にマストを立てる仕組みに成って居ます。マストは、某メーカーから伸縮ポールが発売されて居ます。アルミパイプなので、軽くて短く成り持ち運びには便利で良いのですが、長く伸ばすとシナリが有って、アンテナの重量や大きさに依っては、難点が有ります。当然、シナリを防止する為、四方向に支線杭を打って、支線を取り倒れない様にします。このマストにアンテナを取り付ける方式ですが、各アンテナの規模次第です。GPや短い八木アンテナのスタックなら、「踏み立て君」成る物でマストを立てて、四方向に倒れない様に支線を張り、アンテナを取り付ければ問題は無いでしょう。但し、八木アンテナの場合、指向性が有って、アンテナを回さないと意味が有りません。マストにモーターを取り付ける工夫が有れば良いですネ、それとも手で回す事も可能ですから、それもよし、としましょう。アンテナがスタック2段とか、4パラとも成れば、小型のタワーが必要に成って来ます。アンテナの重量から「踏み立て君」では対応できません。タワーと言っても、高さは80センチ~1m程度で十分ですが、やはり支線は四方向に必要です。タワーは自作も可能です。アルミ製のアングルを高さ分の長さに4本切って、プレスを入れ、モーターを取りつける台を加工すれば難しい工作では有りません。先程書きましたマストですが、伸縮ポールは結構高価ですので短くしたり伸ばしたりしないので有れば、単に厚鋼アルミのパイプで良いでしょう、長さは適宜に決めて下さい、スタック2段と言うなら、上下間の寸法が必要に成ります。少し重いですが足場単管と言う手も有ります。重いですがアルミパイプより丈夫です。3m~4mも有れば充分でしょう、これなら安価です。回転モーターはタワーに取り付けて、コントローラーのケーブルもコネクターなどで、簡単に接続できるようにして置きましょう。次にアンテナと直下のプリアンプです。アンテナが八木アンテナ1枚なら、GPアンテナで準備する物で間に合います。アンテナスタックなら、15~18el程度、メーカー品？それとも自作アンテナ？自作アンテナなら、将来を考えてブーム長2.5m程度の長さで製作し将来長いアンテナにするなら、先端に2.5m程度継ぎ足して2分割式のアンテナが理想ですネ。最後にアンテナが小型でもスタックの場合、分配器が必要です。プリアンプは考えようですが、やはり有った方が良いに決まって居ます。有ると無いでは大違いです。「いや~もう少しで聞こえたのに~」なんて事の無いように。忘れ物の一つに分配器が有ります。アンテナを組んでから、「しまった分配器忘れた~」良く聞く話です。では、忘れないために分配器とプリアンプを一体化して纏めて見れば如何ですか？分配器とプリアンプを繋ぐためのジャンパー同軸も忘れがちな物、一体化すればジャンパーは必要有りません、一体化する事で忘れないでしょう。無線機器や目立つ物は大体纏まりました。アンテナからの同軸や発電機からのAC延長コード、アンテナスタックの為のスタックブームパイプ、モーターのコントローラーケーブルと、コントローラー等、初めの内は忘れ物の一覧表を作って置けば良いですネ。以前どこかのVer-?で書いていますが……かなり荷物が多いように思いますが、纏めれば、大した荷物では有りません。マイクやコントローラー、コントロールケーブル、同軸、支線、支線用杭、ACコード、他小物は、プラのカーゴに纏めれば、ガサばりません。移動の車の大きさ次第ですが、アンテナとマストは車の屋根のキャリアに成りますが、後は軽自動車でも積める程度です。屋根上のキャリアは移動に使うなら、どうしても必需品に成ります、頑丈なキャリアを取り付けるなら、キャリアの上に小型のタワーを載せて、そこからアンテナを組む事も可能です。それが不可なら、全て車の中に入るように工夫しましょう。移動運用は車次第、工夫次第です。一度出かけて、不便だった所は順次手を加えて行きましょう。サア~天気も上々、仲間を誘って出かけましょう、遠くとつながれば、違った世界を味わう事が出来ます。

